

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 2024年 2月 17日

事業所名： KID ACADEMY 尼崎校

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	厚生労働省が定める設備基準を満たしています。カリキュラムのスペースとフリーで過ごすスペースを空間で区切り、スペースを有効に使える様に工夫しております。	はい 1 9 いいえ 0 わからない 0 どちらとも言えない 3  欲を言えばもう少し広いスペースがあれば身体を動かす運動の幅が広がると思っています。	ご意見ありがとうございます。厚生労働省が定める基準は満たしており、お客様の活動内容に応じてスペースを確保させていただいています。今後も、利用時間の調整を行ったりお子様の安全を考慮したスペースを確保できるように配慮して参ります。
	2 職員の適切な配置	人員配置につきましては、法令を遵守しており、有資格者(保育士・児童指導員など)を配置しております。また、子ども達が安心安全に過ごすことができるように人員を多めに確保できるように努めています。	はい 2 1 いいえ 0 わからない 1 どちらとも言えない 0  専門性の高い先生方ばかりでとても安心してお願いできています。	ご意見ありがとうございます。引き続き、お子さまの発達段階や脳神経学など知識向上のため研修を受け、お子様の支援に繋げさせていただきます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	事業所内で過ごす流れにある程度の決まりがあり、下駄箱に靴を入れる・手を洗う・カバンを片付ける・ノートを出すといった一連の流れを自ら進んで行なえるような環境づくりや、常に指導員の声かけを心掛けております。事業所の玄関前が階段になっているため、車椅子・ベビーカーなどで玄関まで来所して頂くのが困難なためバリアフリー化という観点から改善が必要と考え	はい 2 1 いいえ 0 わからない 1 どちらとも言えない 0	お子様の様子に合わせて、集中できる環境づくりや落ち着いて過ごせる環境づくりができるよう、引き続き整備してまいります。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	日々の清掃・消毒を徹底し、利用者様が健康・安全に過ごすことができるように配慮しています。少し窓を開けた状態や、換気を行い感染対策に努めています。また、常に整理整頓を意識して安全に過ごす事ができるように心掛けております。	はい 2 1 いいえ 0 わからない 0 どちらとも言えない 1  いつも綺麗に環境を整えていただいています。	常に窓を開ける状態もある為、室内の温度を高く設定している場合もございます。また、必要であれば換気を行っております。引き続き、安心してご利用して頂けるように感染対策を行ってまいります。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）への職員の積極的な参画	毎月全児童を対象にモニタリングを行い振り返りや課題の確認、計画ができております。毎朝の朝礼で1日の業務確認や現状の確認をしております。また、前日のヒヤリハット・保護者からの問い合わせなど振り返りを行っております。支援終了後は当日の利用児童の様子など情報を共有しております。		今後も定期的に振り返り、計画以外にも、モニタリングを実施して、一人一人の目標を明確にしてまいります。朝礼時には、お子様の共有も細かく行い、日々の支援に組み込み実施しております。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現在は、利用者・社内の二者評価をとっております。		第三者による外部評価については、現在実施の予定はありませんが、今後必要に応じて実施を検討してまいります。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	入社時に計3回（21時間）のスタッフ研修を実施しております。また、専門的な知識向上のための研修や支援の質の向上を目指した事例検討の場を設けております。		引き続き事例検討を通じた研修を継続し、支援の質を高めていけるよう、すべての指導員が日々スキルアップできる制度を整えてまいります。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	個別支援計画書の更新にあたり、面談・電話などで保護者の要望への聞き取りと利用者に対する現状の課題のすり合わせを行い、支援計画に落とし込み日々の支援につなげております。また、統一したアセスメントシートを使用しています。	はい 2 1 いいえ 0 わからない 0 どちらとも言えない 1	新型コロナウイルスが5類になり、順次、園訪問も実施しております。また、園訪問に関しては保護者のご希望にもありますので面談など聞き取りをさせて頂いております。また、年度始めに園訪問希望の有無のお手紙を配布させて頂いております。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	お一人お一人のお子様の強みや課題、伸ばしていきたい力を分析し、個別カリキュラムと集団カリキュラムを組み合わせて実施しております。また、集団療育においてもお子様の状況に応じてねらいに沿った支援を行っております。	はい 2 2 いいえ 0 わからない 0 どちらとも言えない 1	今後もお子様の特性や発達段階により、個別・集団療育を適宜組み合わせ合わせた計画の作成に努めてまいります。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	保護者との面談をもとに、課題を明確にし、具体的な目標・支援内容の記載を行っております。	はい 2 1 いいえ 0 わからない 0 どちらとも言えない 1	引き続き継続し、より課題やニーズに沿った計画や内容の記載に努めてまいります。
	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	保護者との面談をもとに作成した個別支援計画をもとに、サービス支援会議を開催し、カリキュラムの組み方や声かけの仕方など今後どのような支援が必要かを話し合い、適切な支援ができるように努めております。	はい 2 1 いいえ 0 わからない 0 どちらとも言えない 1	引き続き、より良い支援が出来るよう努めてまいります。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	朝礼など日々職員間で、個別・集団それぞれにおいてできるようにした事や現状の課題を共有し、カリキュラムの立案に活かしております。		引き続き、チーム全体での立案に努めてまいります。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	利用時間によって、一緒に活動できるお友達が違う事もあり、個別での個々の能力の底上げが必要か、お友達との関わりが必要かを本人の課題に合わせてその日の最善の組み方を意識しております。また、長期休暇においては日頃よりもゆったりとした気持ちで来所していただけるように、活動のボリュームの調整や利用時間の変更などを保護者にご提案をさせて頂いております。来所された際のお子様の体調などを見て調整する事も大切にしております。		引き続き、個別や集団など個々に合わせた支援内容を検討してまいります。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	個別・集団での抱える課題やニーズに対して、多角的に支援プログラムを設定する事でお子さまが飽きずに楽しく取り組めるように工夫を行っております。また、担当制ではなく全職員がすべてのお子様に関われるように情報を共有し同じ支援ができるように努めています。	はい 1 8 いいえ 0 わからない 2 どちらとも言えない 2	引き続き、お子様に合わせたアプローチを行い楽しく取り組めるように工夫してまいります。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	支援開始前に職員間でその日の利用者の確認、欠席の確認、送迎時間の確認、支援内容の担当など必要な情報を共有したうえで実際の支援に従事しております。また、変更などあれば都度スタッフ間で共有し、最善の支援ができるように努めております。		支援開始前にも、月の初めと終わりには1か月の振り返りと次月行うことをスタッフ間で話し合い、スケジュールを立てて進めております。

	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	その日の支援の様子など共有したいことを簡潔にまとめるようにしています。 また、次の日の朝礼で当日又は前日の支援内容やお子様の様子や気づきなどを振り返り、次の支援につなげております。また、保護者からの連絡事項などは業務日報に目を通し、職員からの共有を受けております。		引き続き支援の振り返りをしっかりと行い、共有することで支援内容の向上に努めてまいります。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	支援内容や課題などを職員で共有しながら記録として残すように徹底しております。 支援に対して常に振り返り、次の支援につながるように努めております。		引き続き、正確に記録を残していくとともに、支援の質や検証を深め、更なる支援の向上に努めてまいります。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	半年に1回以上のモニタリング実施・計画の見直しを行っております。		継続して、定期的なモニタリングの実施・計画の見直しを行ってまいります。
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	相談事業所から電話でのモニタリングの際には、管理者が対応しておりますが、担当者会議がある場合は、管理者と実際にお子様と日々接している職員も参加させていただいております。		今後も継続してまいります。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実	なし		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	なし		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	園訪問を行ったり、定期的に情報誌を配布するなど連携が取れるように心がけております。		今後も同様の機会があった際には、積極的に支援内容等の共有を行い円滑な移行につなげてまいります。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	該当者が出てこられた際には、次の支援につながる情報共有をおこなっております。		今後、該当する利用者がいらっしゃる際には、次の支援につながる情報提供を行い円滑な移行につなげていきたいと考えております。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関との連携や、専門機関での研修の受講の促進	保護者から面談時などで書面や口頭で、お子様の状況や課題について共有して頂いており、日々の支援や個別支援計画更新時に活かしております。また、市が開催する研修や他事業所主催の研修に参加しております。		今後も綿密な連携を行っていくとともに、社内における専門家チームの研修・支援のフィードバックなどの機会を増やしていきたいと考えております。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	コロナ感染拡大防止の観点もあり、積極的に実施することができませんでしたが、今後は地域連携や交流の場を設けていきたいと考えています。	はい 7 いいえ 4 わからない 5 どちらとも言えない 6 施設としてはないが、幼稚園に通っているため交流しています。	今後は、地域や他施設との交流を行えるように検討して参ります。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	地域住民に向けての交流は行えていませんが、本年は会社主催で、幼稚園、保育園、相談事業所に向けての事例検討会を初めて開催いたしました。今後は、保護者や友人にも参加して頂けるイベントも開催できるように努めていきたいと考えています。		可能な限り地域にオープンな事業の運営に努めてまいります。
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	初回ご契約時にご説明させて頂いております。また、保護者から質問があった場合、その都度ご説明させて頂いております。	はい 21 いいえ 1 わからない 0 どちらとも言えない 0	初回ご契約時にご説明させて頂いておりますが、面談時にご質問がないか保護者にお伺いさせて頂きます。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	個別支援計画更新時に計画を提示しながら、お子様のニーズに沿った具体的な支援内容の説明に努めております。	はい 21 いいえ 1 わからない 0 どちらとも言えない 0	引き続き、計画を紙面で示しながら、利用者のニーズや課題に応じた具体的な説明に努めてまいります。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	茶話会や面談時に、ご家庭のお子様との関わり方、声かけの仕方などアドバイスはさせて頂いております。	はい 14 いいえ 0 わからない 5 どちらとも言えない 3	ご意見ありがとうございます。引き続き、茶話会や面談時にお子様との関わり方のアドバイスをさせて頂きます。今後は、ペアレント・トレーニングも計画し実施していきたいと考えています。
	4	子どもの発達状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	お子様のできた事や利用時の状況や取り組みなどお迎え時や送迎時にごお伝えさせて頂いております。また、お電話などで情報共有し共通理解の徹底ができるように努めております。	はい 20 いいえ 1 わからない 0 どちらとも言えない 1	引き続き、保護者と関わる時間を大切に、常に状況や課題について共有できるよう努めてまいります。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者からご相談があった場合、時間を設けて保護者目線に立ち、必要と感られる支援や声かけなど具体的に示し、助言・情報の共有に繋げながら一緒に悩みを解決できるように努めております。	はい 19 いいえ 1 わからない 1 どちらとも言えない 1	ご意見ありがとうございます。保護者からお聞きした内容など職員間での情報共有を徹底して参ります。また、保護者の悩みなど相談に対して傾聴し、必要な対応やアドバイスを行い一緒に解決できるように寄り添ってまいります。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	不定期ですが、茶話会を開催し保護者同士の連携ができる場を設けております。	はい 19 いいえ 1 わからない 0 どちらとも言えない 2	可能な範囲で保護者同士の交流ができる場や活動支援に努めてまいります。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情に対する対応・体制の整備を行い、苦情があった場合には迅速かつ適切に対応するよう努めております。	はい 18 いいえ 0 わからない 4 どちらとも言えない 0	教室内に苦情などに関する体制を掲示しております。また、保護者から苦情等があった場合には、迅速かつ丁寧に対応を行い、必要な情報を職員間でも共有できるよう努めてまいります。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	送迎時やメール、電話等を活用し、保護者との日々意思疎通や、円滑な情報伝達ができるように努めております。	はい 19 いいえ 0 わからない 1 どちらとも言えない 2	引き続き、適切な方法で保護者との意思疎通や情報共有を行えるよう努めてまいります。

	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	保護者や園に向けて、毎月マンスリーレポート配布しております。行事などありましたら、都度、お手紙を配布させて頂いております。	はい 17件 わからない 3件 どちらとも言えない 2件	引き続き、年間行事予定を配布、定期的に活動内容を公開するなど、情報発信・共有ができるよう努めてまいります。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報に関しては、守秘義務を順守し、鍵付きキャビネットにて厳重に管理を行っております。	はい 21 いいえ 0 わからない 1 どちらとも言えない 0	引き続き、個人情報に関する取り扱いを強化し、厳重な管理体制に努めてまいります。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各種マニュアルを完備し、職員間での共有・啓発を定期的に行っております。	はい 20 いいえ 0 わからない 0 どちらとも言えない 0	各種マニュアルは完備しておりますが、保護者への周知の機会が少ないので、保護者に対しても共有できるように閲覧ファイルを準備させて頂きます。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年に3回避難訓練（火災・不審者・地震）を実施しております。実施の際に、災害発生時に必要な常備品の確認も行っております。	はい 12 いいえ 0 わからない 8 どちらとも言えない 2	引き続き、定期的な避難訓練やその他必要な訓練を実施し、非常時に備えられるよう努めてまいります。また、訓練実施の様子などマンスリーレポートで保護者へ周知しております。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止研修を年に数回、機会を設けて実施し、職員の研修・啓発活動に努めております。また、虐待防止委員会の設置もしており定期的に適切な支援について協議しております。		引き続き、虐待防止研修、虐待防止委員会を実施し、職員の啓発の機会を定期的に設けてまいります。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	やむを得ず身体拘束を行う場合の組織的なルールを明確化し、身体拘束を行う必要がある場合には、利用者や保護者への十分な説明・計画への記載を徹底して行っています。また、室内の安全確保のため施設をする事を契約時に保護者にご説明し了解を得ております。		引き続き、組織的なルールを検討し、必要がある場合には保護者への十分な説明と支援計画への記載を行ってまいります。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	飲食の提供は行っておりません。		
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットがあった場合には記録を残し、その都度、職員に共有し校内で振り返りと今後の改善策の話し合いを行っております。また、他校でのヒヤリハットの事例も共有しております。		更にヒヤリハットに対する職員の警戒を強め、記録として残すことを徹底し、共有・改善につなげられるよう努めてまいります。